

1日	元旦
4日	ご用始め
5日	選挙管理委員会
6日	消防出初式
12日	選挙管理委員会
13日	参議院（地方選出）議員補欠選挙告示
13日	統計調査員役員会
15日	成人の日
16日	納税組合連合会役員会
18日	臨時町議会
20日	農業委員会総会
25、26日	農家組合長会議
26日	例月出納検査
31日	参議院補欠選挙立合演説会、町県民税徴収

謹賀新年

生活に密着した

明るい町づくり



麻生町長

小沼幸蔵

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。

輝しい昭和五十三年を迎え皆様方のご健勝を心からお祝い申し上げます。

平素からの町政に対するご理解とご協力に対しまして深く感謝申し上げる次第でございます。

昨年は、経済変動による景気の長期停滞、円高、不況の深化による相次ぐ倒産と国際的あるいは国内的な厳しい社会環境にもかかわらず、町の

行政、財政計画も着実に進展し、町の基本目標でありました教育施設整備につきましては、麻生小学校・行方小学校プール建設（完成）、同屋内体育館、大和第一小学校、小高小学校躯体工事、太田小学校増築工事等、順調に進められております。また、社会教育の中心的役割をなす中央公民館も完成し、町民の心の触れあいの場として活発な活動を行っております。

生活環境関連事業につきましても、県の開発計画に基づく天王崎公園が完成し、町駐車

大和第二小学校校舎の建設計画、太田小学校・小高小学校の屋内体育館建設、幼稚園改築等教育施設、スポーツ施設等の完備と多年にわたる宿願の生活環境整備のための処理施設建設の最終的な検討と建設への意欲を新たに、具体化に努力したい所存であります。また、町道の改修整備産業振興のための県営ほ場整備事業、農業構造改善事業、漁港整備、商工業育成のための施策、都市公園建設のための用地取得、福祉充実のための施策等、皆様の生活に密着

した新しい時代に即応した、清潔な明るい社会環境づくりに積極的に取り組む覚悟でございます。

地域開発のため、宇崎、白浜台地に誘致をいたしました青少年育成のための施設建設も決定、県の年次継続事業として五十三年には完成されることになり、行方縦貫道路、北浦架橋の問題につきましても、広域のかつ長期総合的な視野にたつて取組み、自然と調和した楽しい生活の営める町づくりに、皆様方と手をたずさえ、前進したいと考えておりますので、より一層のご理解とご厚情をお願いする次第でございます。

新しい年を迎え、皆様方の町政に対する倍旧のご支援、ご鞭撻をお願いいたしますとともにご多幸ご繁栄をお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

一層の

研賛により努力



麻生町議会議長

平野嘉衛門

謹んで昭和五十三年の新春
を迎え、議會を代表いたしま
して新年のごあいさつを申し
上げます。

輝しい新春を迎えて、住民各位のご健康を心からお祝い申し上げるとともに、日頃の町政に対するあたたかいご支援に深く感謝申し上げます。

昨年は全国的な打ち続く不況に加え、外には対米輸出の大幅黒字の解消問題、円高の

影響による輸出の減少等、また内では稲作の減反調整問題は全国農家にとって重大事であります。

こうした時局でありながら
当町の行政は、執行部の努力
により比較的順調に推移して
おり、昨年は、麻生町公民館
の完成、開館、小高小学校の
防音校舎躯体工事、大和第一
小学校々々舎建築、太田小学校
特別教室の増築、行方および
麻生小学校のプール・体育館

建築と、教育設備の整備に努め、さらに農業・商工業の振興に対しても進めており、また都市計画による公園用地として羽黒山の取得等も進んでおります。なお、環境衛生の点から懸案となっております「し尿処理施設」についても研究を進めております。

こうした状況から、本年は教育施設にあつては小高小学校の内外装工事と体育館建設、太田小学校の体育館建設、環境整備としては、都市公園整備（第二期）、し尿処理施設の整備、産業振興施策として農業構造改善事業、漁港整備等が主要な事業となることと思われませんが、執行部とともに、われわれ議員はなお一層の研賛を積み、町民の福祉と産業振興のために努力することを責務としておりますが、町民各位にはなお一層のご指

導をくださいますようお願い
申し上げます。新年のごあい
さついたします。

〔善〕
〔意〕

矢幡の老人クラブ長寿会は
太田小学校へぞうきん百枚。
竹ぼうき二十本を贈りました
善意銀行へ次の方が預託さ
れました。

麻生の高野さくさんは、下
渕老人クラブへ五千円。
麻生の桜井常雄さんは、下
渕老人クラブへ一万円。
麻生の永作時男さんは、宿
老人クラブへ五千円。

青沼の小林重雄さんは、青沼子供会へ五千円。

杉平の高柳一男さん、坂本忠孝さんは、四鹿杉平老人クラブへ各一万円。

成人の日は 国民年金加入の日です

成人を迎えられたみなさん、おめでとうございます。日本に住む日本人は、二十歳になると国民年金の被保険者になることが、法律で定められています。

あなたがまだ加入していないときは、今すぐ加入の手続きを済ませましょう。加入すると、美しい年金手帳が手渡されます。

年金はあなたの老後を支えるものですが、それだけでは足りません。加入して保険料を一年間払い続けたあとに、交通事故・病気・天災などと思わぬ重大障害を受けたときは、治るまで「障害年金」が支給されます。また、働く父を亡くした家庭には「母子年金」が、さらに父母が早死し

た場合は、お子さんに「遺児年金」が支給されます。そして、あなたが六十五歳になれば「老齢年金」を、生きていく限り受け続けられます。

最近の日本は、世界でも指折りの長寿国になりました。折りが長寿国になりました。したがって、老後の生活を考えるとき、若い時から準備をしておくことが必要です。

国民年金は、欧米などの給付を採用していますから、移りかわる物価にこの年金額が年々連動して、遠い老後になっても充分あなたの生活に役立ちます。

保険料は、月に二千二百円です。(ほかに月四百円の付加保険料を納めると、多い老齢年金が受けられます。)

掛け金期間が長いほど、高



観音堂と宝篋印塔



い年金が受けられますから、今すぐ役場年金係に出向いて加入しましょう。手続きは印かんを持参すれば簡単に済みます。

ただ、次の年金に加入している人は、国民年金に入ることはできません。

○厚生年金保険○船員保険○国家公務員・地方公務員・公共企業体職員・私立学校職員・農林漁業団体職員などの各共済組合の既加入者。

ふるさとめぐり

法光山観音寺

北浦湖岸のバス停留所「天掛」で下車すると、すぐ近くに山を背にした観音堂があるのに出あいます。

この堂は、十一面観音菩薩を本尊とする真言宗豊山派の法光山観音寺です。

観音寺の創建された年代は明かではありませんが、明暦から寛文(一、六五五)一、六七二)にかけてのころに、時の領主であった長井吉勝が中興開山されたことが知られています。

なお、元禄年間(一、六八八)一、七〇三)に法経陀羅尼經一千巻が奉納された際建立した、見事な宝篋印塔が境内にあります。

十七日の縁日には、観音信仰の参詣者でにぎわいをみせています。

麻の広場

四人の中学生 清掃奉仕

郷土をいつまでも大切に守って行こうと、四人の中学生が毎月神社の境内を清掃し、部落の人たちに喜ばれています。

この中学生は、大字根小屋の小沼満男君(二年生)、橋本英明君(一年生)、茂木広之君(同)、永作清君(同)の四人です。

小沼君らは、昨春秋ごろから毎月二回日曜日などを利用して、部落にある八幡神社境内の草取りをしたり、掃きそ



清掃にはげむ中学生

最近までは、誰が清掃をしているものかわからなかったけれども、このほど、小沼君ら四人の中学生であることがわかったのです。

怖い夜間の交通事故

黒い服が一番危ない

警察庁が、交通事故について興味ある実験をしています。夜間、歩行者にそれぞれ黒、黄、白色の服を着て道路を横断してもらったところ、

運転手は、白い服を着た人について百二十メートル先にいても見つかることができ、黄色の服についてもだいたい同じような結果がでています。また、灰色の服の人は、七十メートル前後が見える限界で

止まりました。

ところが、黒い服は四十メートル先が「視認性」の限界で、車がわずか二十メートルに近づいても、はつきり確認できない状態でした。冬はとくに黒っぽい服を着がちです。とくに夜は、車の流れに十分気をつけたいもの

です。死者は昼間より多い

献血にご協力を

日時 2月21日(火)
午前10時～12時
午後1時～3時
場所 麻生町公民館

二月の心配ごと相談

日時 二・九・十六・二十三
日(毎週木曜)午後一時～三時
場所 麻生町役場

二月の療育相談

日時 七日(火)午後一～二時
場所 潮来保健所

を出しがちです。

運転者は、飲酒運転はぜつたいにしないことはもちろん車のスピードも控え目にし、とくに夜間は歩行者や自転車の動きに十分注意していただきたいものです。

にせ税務署員にご注意を

最近、税務署のものだと偽って税務関係の出版物を不当に高い値段で販売したり、売上げや取引先など営業上の秘密を電話で聞き出す「にせ税務署員」が出没し、各地で被害が発生しています。

税務署では、出版物を訪問販売することはありません。また、税務署の職員は身分証明書を持っていますから、不審な場合は身分証明書の提示を求めるか、最寄りの税務署に照会してください。

なお、電話による営業内容の照会があった場合は、相手を確認するため、電話をいったん切って改めてかけなおすこと、また、夜は交通量が減ることもあって、スピード

俳句

炬開きや笹子来てゐる罫口
家計簿をしみじみと繰り年惜しむ
行く年を惜しみて髪の手入かな
炬開きの金のたぎれる帛紗かな
手を締めてくりし年を惜しみけり

短歌

艦砲直撃の跡より母がたづさへし
遺骨代りの石も苔むす
かがなべて雨の降りたる稔り田に
手刈りする人多きこの秋
煤埃浴びて家解く手伝いの
お茶に互いの顔笑ひ合う
空襲の焦土の中の蛇口より
水ほとばしりしを今に忘れず
菊を切りきて壺に満たしぬ
新橋 稔
瀬尾 孝子
菅谷 丹崖
篠原月鈴子

また、歩行者や自転車に乗っている人も、懐中電灯をもつとか、服装も白っぽいものにしたリ、夜光反射テープを靴や自転車にはりつけておくなど、運転者の注意をひく心がけが大切です。

おきやみ申し上げます

戸籍の窓口

おめでとございます			
出生者	世帯主	住所	
中島 裕美	敬 富	田	
城御堂義也	義 雄	田	
横山 文久	高 男	田	
吉崎 敏彦	友 啓	田	
小峰富美子	友 啓	田	
小野瀬優子	均 粗	毛	
篠塚 和文	喜 好	生	
箕輪 朋美	喜 次	生	
死亡者	年令世帯主	住所	
吉崎 縫子	65	功 富	田
福田 ツギ	72	政 陳	田
香取 和	48	富	田
橋本 きく	84	富	田
内山 和文	1	喜 好	生
内山 久光	53	静	生
今泉 峰雄	58	清 司	白 浜
辺田 正男	47	重 男	田
久保田信之	80	明	田
宮内 福松	65	勝 美	田
高崎 多満	81	正 寿	田
大野 げん	78	金 蔵	田
小野瀬優子	79	常 雄	田
箕輪 ちよ	85	東	田
根本 くら	88	勝 寿	田
まつ 79	勇	井 高	田